

会 議 要 旨

会議の名称	平成30年度 第1回川越市文化財保護審議会	
開催日時	平成30年5月11日(金) 14時 開会 ・ 16時30分 閉会	
開催場所	川越市立博物館 会議室	
議長(会長)	山野会長	
出席委員(人数)	大久根委員、小久保委員、酒井委員、羽生委員、馬場委員、 林委員、牧野委員、松尾副会長、水上委員、山野会長 (10名)	
欠席委員(人数)	佐藤委員 (1名)	
傍聴者	0名	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 挨拶 3 職員の紹介 4 会議の傍聴について 5 報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 前回の会議について (2) 今年度の補助事業について (3) 初雁公園基本計画について (4) 河越館跡について (5) 山王塚古墳調査について (6) 日本遺産について (7) 薬師神社(幸町)の整備について (8) ふるさと納税 (9) 「川越市の文化財」の改訂について (10) 指定文化財候補について (11) 今年度調査について 6 次回の予定 7 その他 8 閉会 	

議事の経過

報告(1) 前回の会議について

(事務局より説明)

報告(2) 今年度の補助事業について

(事務局より説明) 主なものを説明。松平大和守家廟所は6か年事業の最終年となり、基壇の傾きを修理。三芳野神社も4か年事業の最終年、社殿外部の漆、彩色の修理を行い、社殿周りの天落石の整備を行う。五百羅漢基壇修復事業は東側約15基の基壇部分の傾きを修理。氷川祭の山車行事山車保存修理は喜多町の山車の車軸修理、松江町1丁目の山車について4か年計画の1年目として基本設計を行う。志多町の弁慶の人形衣装の復元修理を行う。

報告(3) 初雁公園基本計画について

(事務局より説明) 基本計画策定に向け、公園整備課と共同で検討している。今年度計画策定、平成31年度から確認調査を行う予定である。

【意見・質疑応答】

○公園の名称を最終的に川越城址公園とするのであれば、基本計画の段階から城址公園とした方がいい。

遺跡を生かした公園というのが基本にあり、活用面も考え、市民以外へのアピールも考慮した方がいい。

(回答：公園整備課) 初雁公園は川越市で一番古い公園であり、その名前にも重みがある。名称については今後事業を進めていく中で検討していく。

報告(4) 河越館跡について

(事務局より説明) 買収予定地は史跡外を含め一体的に利用されていることから、史跡外についても用地取得について各課と検討している。文化庁とは来年度取得で相談している。

【意見・質疑応答】

○買収にあたり補助は受けられるのか。

(回答) 史跡内のみ補助対象となる。

報告(5) 山王塚古墳調査について

平成29年9月から同30年2月まで約5か月間、第4次調査として石室の確認調査を行った。石室の床面が現状GLから3m程度下で確認され、拳大の川原石がたくさん敷かれていた。また、西側に側壁の一部残存が確認され、角閃石安山岩の石材の一部を積み上げた一部であることが分かった。さらに、床上に倒された状態で2基の緑泥片岩の板石が検出された。その部分を掘り下げ、基壇の門柱石と思われる基礎石が確認された。出土遺物として、須恵器の破片、ガラス玉、鉄釘が検出された。

発掘調査期間中に現地見学会を行い、約700名の方に御参加いただいた。

今年度は、総括報告書の刊行、現地見学会を予定している。

平成31年度の早い段階までに地元説明会を実施し、後半に文化庁に意見具申を行う予定である。

【意見・質疑応答】

○角閃石安山岩はこれまでさきたま古墳群に使われていた例があるが、この位置の古墳に使われていた例がなかった。今回の調査で荒川を越え角閃石安山岩を使ったという特色がわかった。

議事の経過

報告(6) 日本遺産について

(事務局より説明)「火廻要慎が息づくまち～時の鐘が見守る城下町川越～」として2月に申請、認定の可否はまだ分からない。(5/24に発表が行われ、認定に至らなかった。)

報告(7) 薬師神社(幸町)の整備について

(事務局より説明)平成27～28年度の時の鐘耐震化工事で出土した受玉石を、薬師神社境内児童公園跡地に説明看板を建て設置を検討している。

【意見・質疑応答】

○どのような石か調査しておくように。

報告(8) ふるさと納税

(事務局より説明)今年度より寄付金の使い道を明らかにして寄付を募ることになり、当課と関わりのあるものは、文化財保存事業費補助金と無形民俗文化財映像記録作成事業である。川越まつり山車の修繕は、観光課が主管課であり、指定以外の山車の軽微な修繕をする。それぞれ目標金額が定められており、達した時点で募集は打ち切りとなる。

【意見・質疑応答】

○目標額に満たないと事業は実施しないのか。

(回答)予算化はされており、事業は実施する。

報告(9) 「川越市の文化財」の改訂について

(事務局より説明)調査に当たり、文化財の保管環境状況や保存状態をこの機会に行い管理台帳を含め整理する。それにより長期的な修理計画なども立てなければならないと思っている。各委員執筆担当の文化財については、担当者とは相談をして3か年のうちをお願いしたい。基本的に祭りに関してはプロのカメラマンによる撮影を予定。

【意見・質疑応答】

○解説板が消えかかっているものもあるため、調査時にはその点も確認した方が良い。

○以前、『ハンドブック川越の歴史』も併せて改訂をした方がよいと意見したが、どうなったか。

(回答)増刷ではなく改訂したものを出版したいと考えている。

報告(10) 新指定文化財候補について

事務局より説明後、自由討議

報告(11) 今年度調査について

事務局より説明後、自由討議

以上